



Mini-WAN



～三河港湾事務所だより～

武豊町一斉防災訓練 ～衣浦港での防災訓練に参加～

10月23日(日)に、武豊町一斉防災訓練での訓練項目の1つである、「海上からの緊急物資輸送訓練」を衣浦港BCP協議会で担当しました。本訓練は、南海トラフ巨大地震発生後、港湾施設の被災状況の確認、使用可否判断、荷役阻害の除去、緊急物資輸送を官民が協力して行うものです。

今回は、耐震強化岸壁である武豊北ふ頭をサテライト会場として実施されました。当事務所は、船舶による海上からの調査及び陸上からの施設点検を行い、災害時対策会議にも職員を派遣し、情報共有を行いました。

「訓練で出来ないことは本番でも出来ない」とよく言われます。当事務所は大災害に備え、積極的に訓練に参加していきます。

※衣浦港BCP協議会とは・・・

「衣浦港BCP」の推進・見直しを行っていくため、港湾関係機関を構成員とする組織です。大規模災害時には、「衣浦港災害時対策会議」を速やかに立ち上げ、港湾物流機能の早期回復を図ります。



訓練開始時の様子



被災状況調査



緊急物資輸送訓練



汐田・牟呂校区・小中学校合同防災訓練 ～2つの小学校で防災教育の実施～

11月6日(日)に、豊橋市立牟呂小学校及び汐田小学校で行われた合同防災訓練に当事務所も参加しました。今回、会場となった両小学校は、明治時代に干拓によってつくられた地理的環境から、津波・高潮等による被害発生が懸念されている地域です。そのため、防災意識を高める授業が行われています。校区の成り立ちや、土地の状況の調査、さらには地震に関する調べ学習を通して、常に危機意識をもって学び続ける姿勢を育てること、そして万が一の大地震や、大津波で受けると予想される被害を自分事としてとらえ、自分の命を自分で守ることのできる子を育成することを目的としています。



避難所に向かう住民の方々
(汐田校区)



閉会式での自治会長挨拶
(牟呂小)

当事務所では、国土交通省の取組みを交えた【東日本大震災と救命・救援ルート確保、復旧への記録「忘れない。」】のパネル展示、ビデオ放映及び防災講話を担当しました。

約2,500名の方が参加され、次回は高潮被害についても聞きたいといった意見もあり、防災への関心の高さがうかがい知れました。



パネルによる防災学習
(汐田小)



当事務所職員による防災講話
(牟呂小)



第6回全国ご当地うどんサミット 蒲郡にて開催

11月5日（土）、6日（日）に、蒲郡市にある「みなとオアシスがまごおり」において、「第6回全国ご当地うどんサミット」が開催されました。うどんサミットは滋賀県東近江市で始まった街おこしイベントで、第3回大会まで同市で開かれました。一昨年から蒲郡に会場を移し、今年で3年目、蒲郡で開かれる最後の大会となりました。今年は19都道府県と初の海外勢となる台湾を含め、史上最多の31団体が出店し、それぞれ自慢のご当地うどんで大賞を競い合いました。

中部地方整備局もブースを出し、みなとオアシスや三河港についてのパネル展示を行いました。



会場全体の様子



開会式の様子



「北海道純雪うどん」の行列



中部地方整備局のブース



両日とも素晴らしい晴天となり、大勢の方が来場され、大変な賑わいとなりました。2日間の投票による結果は、「北海道純雪うどん」（北海道札幌）が見事2連覇を達成、準グランプリは「宮崎牛こだわり肉うどん」（宮崎県宮崎）、3位に「カラーゲンたっぷり塩ホルモンうどん」（茨城県大洗）となりました。

来年の第7回大会は、埼玉県熊谷市で開催されます。



本年もMini-WANをご覧いただき、ありがとうございました。
今後も内容を充実させて参りますので、来年もよろしくお願いたします。



三河港湾ぎゃらりー



作品No.49 陸揚げされた輸入自動車

海とみなとの相談窓口

全国共通フリーダイヤル
おおいに よくなれ みなと
0120-497-370

受付時間※/9:00～12:00と13:00～17:00
(土・日・祝祭日を除く)
※一部の地域を除きます。

国土交通省 中部地方整備局



三河港湾事務所
〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1
TEL 0532-32-3251 FAX 0532-32-5049

衣浦港事務所
〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地
TEL 0569-21-2311 FAX 0569-21-2312

<http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>